

法学部経営法学科

学位（教育）プログラム名：経営法学（法学）

❖ 養成する人材像・教育課程の特色

企業法務に精通したビジネスパーソン、起業家・会社経営者、国際社会で中心となって活躍する人材を養成することが、われわれの目標です。経営法学（ビジネス・ロー）を学ぶための基礎を身につけた上で、将来の目標に向けて必要な専門科目を効率的に履修することができるようにするため、二つのコースを用意しています（2年次にコースを選択します）。①民間企業など産業界で活躍したい人や起業・会社経営などを目指す人のために、会社法などの企業法科目や経済法、知的財産法、税法などの企業法務に密接に関連する科目を学ぶ「企業法コース」、②貿易・国際取引、旅行・観光業、国際機関など国際社会で活躍したい人のために、国際法科目と外国法科目を中心に学ぶ「国際コース」があります。

❖ 求める人材像（求める能力）

● 知識・理解

高等学校の教育内容を幅広く学修しており、経営法学を学ぶのに十分な基礎学力（読み書きの力を含む）を有している人

● 技能

学んだ知識をもとに、問題解決のあり方を示すことができる人

● 態度・志向性

自ら立案した企画の実現に向けて積極的に取り組もうとする姿勢や、世界の状況に積極的に対応しようとする姿勢を持つ人

● その他能力・資質

英語の資格を取得した人や、スポーツ活動などで顕著な成績をおさめた人

❖ 入学者選抜のねらい

法学部での勉強では、広い視野を持ち、さまざまな角度から考えることが必要になります。そのため、法学部では、総合型選抜、学校推薦型選抜、一般選抜のほか、特別選抜として、帰国子女選抜、社会人選抜、学部留学生選抜、編・転・学士選抜などの多様な入学者選抜を実施し、さまざまな能力を持つ人材を国内外から広く受け入れています。